



シンポジウム

# 福岡空のモビリティ講演会

入場料・参加費

無料

2023  
12 | 13 (水) 14:00-17:30

エルガーラ 中ホール・

福岡市中央区天神 1-4-2

オンライン (ハイブリッド開催)

対象：福岡都市圏 (九州北部圏を含む) 企業、自治体などで将来のモビリティと街・社会のあり様に関係する部署の方、またはそれに興味のある方

## プログラム

### ▶ 第1回 空の産業・移動革命と都市デザイン ～福岡は空クルマにどう取り組むべきか？～

#### 第1部 世界と日本の空モビ革命。現状と今後の動向

14:00-14:30 世界と日本の空モビ革命。現状と今後の動向 (概要)

岩本 学 日本政策投資銀行

14:30-15:00 未来の空モビ ～空クルマの開発状況、運航について

森 理人 新エネルギー・産業技術  
総合開発機構 NEDO

15:00-15:30 日本が目指す空モビ革命 -国・空クルマ官民協議会などの取り組みの紹介

山本 健一 経済産業省

休憩 30分

#### 第2部 パネルディスカッション — 空クルマは、私たち・未来の世代にどのような影響があるのか？

未来の社会がどうあるべきか？福岡は空クルマにどう取り組むべきか？

16:00-17:30

モデレータ：小島 立 九州大学大学院法学研究院教授

パネラー：松岡 恭子 建築家 / 森永 豪 西鉄新領域事業開発部課長 / 神子 徹 JR 九州経営企画部 事業 PF 戦略  
担当課長 / 石丸 修平 福岡地域戦略推進協議会事務局長 / 有吉 亮 LocalIST 株式会社代表取締役社長

エキスパートコメンター：岩本 学 日本政策投資銀行 / 森 理人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 NEDO /  
山本 健一 経済産業省

※シンポジウム後に交流会・名刺交換会を開催します。会費：1,000 円

#### [ 予告 ]

▶ 第2回 空のモビリティの最新情報

開催日時：2024年1月22日(月) 15:00-17:30 会場：アクロス円形ホール

▶ 第3回 空クルマ・ドローンの運航に関するテクノロジー

開催日時：2024年2月13日(火) 15:00-17:30 会場：天神エリア

▶ 第4回 未来の都市・社会の形

開催日時：2024年3月11日(月) 15:00-17:30 会場：天神エリア

事前参加登録は  
こちらから

下記サイトへアクセスし、  
事前参加登録を行ってください。



<https://forms.gle/Mf14enkZifsRzYmK9>





## 登壇者プロフィール



岩本 学

日本政策投資銀行 産業調査部 調査役

2012年、日本政策投資銀行(DBJ)に入社し、エアライン・リース会社向けの機材ファイナンス業務に従事。その後、アセットファイナンス部にて物流不動産・テータセンター向けの不動産ファイナンスや航空宇宙室にて航空宇宙関連のイノベーション分野を担当。2021年3月からは産業調査部に所属し、DBJにおける次世代エアモビリティに関する取組みを主導。



森 理人

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) ロボット・AI部 主査

2010年、経済産業省入省。再生医療や先端バイオ技術の ELSI 含めた社会実装、ルール形成戦略、標準化人材育成などの産業政策に携わり、2020年5月から NEDO に出向。NEDO ではドローン・空飛ぶクルマ関連のプロジェクト業務に従事し、現職。次世代空モビリティの社会実装に向けた実現プロジェクト (ReAMoPJ) をマネージ。



山本 健一

経済産業省 製造産業局 航空機武器宇宙産業課 次世代空モビリティ政策室 次世代空モビリティ戦略企画調整官

1998年、東京都庁入都。地方自治体の土木職員として、まちづくりや都市計画、都市基盤分野を中心に長年従事。2023年4月から経済産業省に出向。自治体の視点やまちづくりの知見を活かし、空飛ぶクルマやドローンの社会実装加速化を担う。技術士(総合技術監理部門)(建設部門/都市及び地方計画)



小島 立

副理事、大学院法学研究院 教授

専門は、知的財産法、文化政策、科学技術イノベーション政策。私たちが多様性と包摂性を兼ね備えた形で科学技術の成果や文化的表現を享受するための制度設計について教育研究を推進中。最近は、出身地である福岡県直方市や筑豊地方の石炭産業遺産に関する研究も推進。2020年から「空飛ぶクルマ」の ELSI プロジェクト (JST RInCA) に従事。



松岡 恭子

建築家、株式会社スピングラス・アーキテクト 代表取締役

九州大学卒業後、東京都立大学とコロナピア大学で修士課程修了。建築物やプロダクトに加え、大規模な土木構造物のデザインも手がける一方、国内外の大学でデザイン教育、地域づくりにも従事。コロナ禍で都心空間の存続が危ぶまれるなか発案した社会実験「One Kyushu ミュージアム」を通して、都市の公共性を探求している。



森永 豪

西日本鉄道(株) 新領域事業開発部 課長

福岡生まれの福岡育ち。1999年西日本鉄道(株)入社。バス部門で営業所勤務後、運行ダイヤ作成や新商品開発等に携わる。その後、経営企画部や経理部で経営周りの経験をしたのち、タクシーの事業再編、北九州において連節バスやスマートバス停の導入等を経て現部署で“食”関係を中心に M&A やスタートアップのソーシングに従事。



神子 徹

九州旅客鉄道株式会社 総合企画本部 経営企画部 (事業 PF 戦略) 担当課長

東京都出身。2005年九州旅客鉄道株式会社に入社後、運輸部車両修繕・管理業務に従事。その後、財務部 (ファイナンス業務)、経営企画部 (投資家対応) を経て、2020年5月より M&A やベンチャー投資業務を担当。2021年4月に地域特化型ファンド設立、2023年6月に株式会社フジパンビの株式取得を実行。



石丸 修平

福岡地域戦略推進協議会 事務局長

経済産業省、プライスウォーターハウスクーパーズを経て、福岡地域戦略推進協議会 (FDC) 事務局長。九州大学客員教授、九州経済連合会規制改革推進部会長等を歴任。2021年10月、世界経済フォーラムと国際官民連携ネットワークによる Agile 50「破壊的変革を導く世界で最も影響力のある50人」に選出される。



有吉 亮

名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 社会的価値研究部門 特任准教授 / LocalIST 株式会社 代表取締役 (兼業)

専門分野は交通計画。横浜国立大学および名古屋大学にて、JST 支援プログラムによる新たなモビリティシステムの研究開発に従事。その成果を活用して LocalIST 株式会社を設立し、地域モビリティサービスの社会実装を伴走支援するコンサルティング事業を展開。川崎市地域公共交通会議委員、鎌倉市スマートシティ推進アドバイザーなど、各種委員を歴任。